

## 令和3年度 はねかわ保育所 事業計画

### 保育理念

児童福祉法、児童憲章、児童の権利に関する国際条約の精神に基づき、保育所保育指針に依拠して、一人ひとりの子どもの最善の利益と福祉の向上に努め、家庭や地域社会とともに、子どもたちが未来に向かって生きる力を育む。

### 基本方針

地域の豊かな自然や人々の温かいまなざしの中で、保育者一人ひとりが「温かく、柔らかく、ゆったりと」を合言葉に、子どもたち同士がそのつながりのなかで学び合い、将来にわたり生きる力を育むことができるよう、次のことを大切にします。

- ☆ 一人ひとりの子どもの心、思いに丁寧寄り添います。
- ☆ 家庭や地域社会と連携し、共に子どもの育ちを支えます。
- ☆ 地域の自然や伝統文化を保育に取り入れ、様々な体験を通して豊かな感性と健全な心身の発達を支えます。
- ☆ 友だちとの遊びや生活を通じて、自分のことだけでなく、友達や命の大切さを伝えます。

### 保育目標

育てほしい子どもの姿

- ☆ 明るく元気に遊ぶ健やかな子ども
- ☆ 思いやりのある子ども
- ☆ 相手の思いに気づき、自分の思いを表現できる子ども
- ☆ 生活習慣を身につけ健康に過ごす子ども

### 保育事業

- ☆ 秋田市の無形文化財でもある羽川地区の伝統芸能「はねかわ剣ばやし」の伝承活動を通じ、伝統文化を体験するとともに、世代間交流事業や地区敬老会等で発表し、地域との交流を深める。
- ☆ 四季折々に、「ふるさと体験～わかば・じゃぶじゃぶ・ひらひら Walk」を行い、豊かな事前に触れ、地域に親しみを持つ。
- ☆ 幼年消防クラブ活動を地域の消防団の援助を得ながら、継続的な実施とともに、日常的な避難訓練・消火訓練・不審者対応・交通安全指導を行う中で、防災・安全意識の向上を図る。
- ☆ 食育や栽培活動（クッキングや生育状況の観察、世話、収穫）を通して、

食べる意欲や感謝の気持ちを育む。

- ☆ 保護者会と協力・共同し「夏まつり」「虫の音コンサート」の事業や、クラス懇談会、保育参観、運動会、おゆうぎ会の行事を通して、保護者と保育所（保育者）の関係をより深める。
- ☆ 延長保育事業、一時保育事業、保育所開放（きらびか広場）事業を引き続き実施する。
- ☆ 幼保小連携事業として、特に学区である下浜小学校をはじめ、多くの卒園児が在籍・入学を予定している西部地区の小学校とは特にスムーズな接続に留意する。同時に西部地区の幼稚園、保育園との連携も充実させていく。
- ☆ 保育、教育、福祉、研究団体や行政機関、専門機関との情報交換や交流を深め、保育の質の向上に努める。
- ☆ 休日（日曜）保育事業を実施し保護者の就労支援に努める。

#### 今年度の重点的な取り組み

- ☆ 保育所保育指針に基づき、全体的な計画、保育方針、保育計画について検証する。
  - ～全体的な計画、保育方針を自らのものとし着実な保育実践を～
- ☆ 保育（保育者）の質の向上に向け、園内・派遣研修の充実を図る。
  - ～専門分野の研修に積極的に参加して自己研鑽に努める～
- ☆ 地域、世代間。小中学校との連携・交流を深める。
  - ～相互理解、協力・共同の関係作りや交流等
- ☆ 保護者と保育者の信頼関係の強化
  - ～預かる・預けるだけの関係ではなく、共に育ち・共に育てる関係作り
- ☆ 入所児童の減少について、具体的に対策を進める。
  - ・広域入所の積極的な受け入れのため行政との連携を進める。